

(様式3)

事業所名 グループホームコスモスプラネット篠ノ井

ユニット名 1F白馬棟・2F黒姫棟

作成日: 令和 6年 1月 17日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |                                |   |            |
|----------|------|---|--------------------------------|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標                             | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 13   | ご利用者それぞれの、個別的なケア方法の統一が出来ていない。事故に繋がる危険がある。           | ケア方法の統一と、事故予防に繋げる。             | ①全体会議でケア方法の話し合いを行い、現状と問題点を挙げ、上手く行かない事の要因を知り、みんなで納得し、統一のケア方法を探る。②ケアに対して全職員で情報共有出来るようにする。   | 6ヶ月        |
| 2        | 13   | ご利用者に対し馴染の関係作りと、人生の大先輩である方に対する対応の区別が出来ていない様子がうかがえる。 | ご利用者に対する接遇が、ケアとは別に出来ていることが出来る。 | ①接遇に関する部内研修を行う。②研修をすることで自分に当てはめ、振り返る。③職員がお互いに間違っている場面を見掛けた時は、誰もが注意していけるような雰囲気と、関係作りをしていく。 | 6ヶ月        |
| 3        | 13   | ご利用者の認知症周辺症状に対し、安易に不平不満を口にしてしまう場面がある。               | ご利用者に安心・安楽に過ごしていただける空間作り。      | ①ケアとしてご利用者が何を望んでいるのか探ろうとすることが出来る、ACP・ユマニチュード等の研修を実施し、職員の質の向上に繋げる。                         | 12ヶ月       |
| 4        |      |   |                                |   | ヶ月         |
| 5        |      |   |                                |   | ヶ月         |